

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	消防防災部消防防災課		■担当係	防災係		
■評価事業名称	岩手県被災者台帳システム負担金					
■事業開始年度						
■評価事業コード	080100 - 517	■会計区分	一般会計			
■総合計画での位置づけ	■政策	04 美しい環境と心を守り育てるまちづくり				
	■基本施策	03 安全・安心な地域社会の構築				
	■施策	01 総合的な防災対策の推進				
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)	■政策・業務区分	政策			
■法令の根拠区分	法令の実施義務(自治事務)					
■法令等の名称	災害対策基本法					
■関連計画の名称	岩手県地域防災計画・上市地域防災計画					
■事業の目的と概要	被災者への支援漏れを防ぎ支援を円滑に行うため、平成27年度運用開始予定の岩手県被災者台帳システムを活用するもの。岩手県被災者台帳システム市町村負担金の支出。					

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成28年度事業計画	平成28年度事業量実績
01 岩手県被災者台帳システム負担金	被災者		継続運用、負担金350,000円	負担金341,899円

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
直接事業費			174	345	
人件費			298	300	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト			472	645	

4. 評価指標等の状況

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

達成状況の分析		問題点・課題等
■目標達成状況	<p>A. 順調 B. 概ね順調 C. 遅れている</p>	当市においては、災害発生時に被災者台帳システムを使用することとしているため、現段階では使用せず負担金のみを支払っている状況である。
1. 直接的な受益者の範囲	<p>不特定多数に及ぶ 特定されるが多数に及ぶ 特定少数に限定される</p>	<p>大きな不利益やリスクが生じる ある程度の不利益やリスクが生じる 不利益やリスクは小さい</p>
2. 事業廃止の影響		<p>類似の事業はない 類似の事業はあるが競合はない 類似の事業があり競合する</p>
3. 国・県・民間との競合関係の有無		
4. 事業へのニーズの変化	<p>ニーズが高まっている ニーズは変わらない ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p>順位が高い 順位が中程度 順位が低い</p>
5. 施策の改善需要度(市民意識調査)		<p>順位が高い 順位が中程度 順位が低い</p>
6. 施策の優先度(市民意識調査)		
7. 他市町村に比較しての優位性	<p>先進的またはユニークな事業である 他と同程度の事業である 遅れている事業である</p>	<p>民間委託等の拡充は難しい 民間委託等の拡充が十分に可能 全部委託や実施主体の移行が可能</p>
8. 実施主体の代替性		
9. 経済性・効率性の向上		<p>今以上の効率化や改善は難しい 効率化や改善を図ることは十分に可能 効率化や改善の余地が大きい</p>
■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)		
<p>災害発生時には必要なシステムである。ただし、当課の事業である必要性は感じない。(被災者の支援は保健福祉部、住家等の被災状況の調査は資産税課。当課は被災証明書の発行)今後担当部署を整理していく必要があるのではないか</p>		
■今後の方向性		
<p>I. 拡充 IV. 廃止・休止 II. 継続 V. 完了 III. 縮小</p>		